

# 平成18年度事業計画

## 北海道・東北未来戦略会議

### 1. 「ほくとうトップセミナー」(仮称)の開催

#### (1) 目的

北海道・東北地域の官民のリーダーが一堂に会し、地域が抱える諸課題について活発な意見交換を行うことにより、お互いの共通認識を醸成するとともに、当地域における今後の発展戦略を立案ならびに推進する。

#### (2) 開催場所

平成18年度は、北海道（北海道東北地方知事会の開催地）にて開催する。

#### (3) 開催時期

本トップセミナーは、北海道東北地方知事会の開催日およびその翌日に開催する。

#### (4) 参加者

本トップセミナーの参加者は、北海道・東北未来戦略会議の構成団体（14団体）の長とする。

#### (5) プログラム

本トップセミナーは、「基調講演」「懇談会」「意見交換」で構成する。

- ◇「基調講演」は、著名な有識者を招聘し、今後の地域戦略の参考に資する。
- ◇「意見交換」は、基調講演の内容等を踏まえ、官民のトップが意見交換を行う。
- ◇プログラムの詳細については、会長団体と開催県（平成18年度は北海道）および事務局が総会以降に詳細を詰め、8月頃までに幹事会の了承を得る。

#### (6) テーマ

- ◇「基調講演」の平成18年度のテーマは『広域観光』とする。
- ◇「意見交換」は、基調講演のテーマである『広域観光』など、本地域が抱える課題について議論を深めるものとする。

## 2. 国際観光プロモーション事業の推進（平成17年度継続事業）

平成18年度は、新体制への移行期間と位置づけ、平成17年度事業のうち、「国際観光プロモーション事業」を引き続き継承する。ただし、当該事業は、平成18年度のみの実施とする。

- ◇平成17年度からの継承事業である「国際観光プロモーション事業」の推進に伴い、『国際観光プロモーション検討部会』を引き続き設置する。
- ◇併せて、民間企業（日本企業）の海外拠点を活用する形で、上海（中国）と台北（台湾）に試験的に設置している『北海道・東北プロモーション・オフィス』も継続して設置する。
- ◇『国際観光プロモーション検討部会』では、同オフィスを活用した外国人観光客の誘致のためのプロモーション活動、情報発信事業等について検討する。

## 3. 検討部会の設置について

- ◇「ほくとうトップセミナー」等の議論を受けて、特定の課題に関する企画立案及び調査研究等を行う組織として「検討部会」を設置する。
- ◇平成18年度においては、昨年度の臨時総会における議論等を踏まえ、「広域観光のあり方に関する検討部会（仮称）」を設置する。

### 「広域観光のあり方に関する検討部会（仮称）」

「観光」を今後の「戦略産業」と位置づける自治体ならびに民間団体が多い中において、より効果的で効率性の高い取組みを実施するためには、官民が一体となり、従来の行政単位を越えた広域的な事業の展開を図ることが不可欠であることから、本検討部会を設置する。

## 4. ホームページ運営の充実強化

- ◇北海道・東北地域におけ官民による広域連携について紹介するために、引き続きホームページを運営する。
- ◇新体制に移行することから、現内容の一部見直しを行う。
- ◇ホームページの魅力向上のため、平成17年度までの事業を活用した形で情報の発信を行う。
- ◇平成18年度は、暫定的に『中国短信』（中国東北部の動向、主要分野の最新情報等）の配信を行う。（平成19年度以降の取り扱いは別途検討する。）

## 5. 総会、推進委員会、幹事会の開催について

会 議 名	開 催 回 数	開 催 予 定 場 所	会 議 概 要
総 会	年1回程度	東 京 都 等	事業計画、予算、決算の承認ならびにその他必要な事項について審議する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業報告及び決算の承認</li> <li>・事業計画および予算の承認</li> <li>・その他</li> </ul>
推 進 委 員 会	年3回程度	東 京 都 等	総会付議事項ならびに本会の運営に関し必要な事項について協議する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施状況に関する協議</li> <li>・事業計画及び予算の協議</li> <li>・その他</li> </ul>
幹 事 会	年3回程度	仙 台 市 等	総会の決議した事項の執行およびその他会務の執行に関する事項について協議する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業実施状況に関する協議</li> <li>・事業計画及び予算等の協議</li> <li>・その他</li> </ul>

※ 事業の進捗に応じ、臨時に会議を開催する場合がある。

以 上